

芥川賞受賞作品「火花」にも描かれている 夏季熱海海上花火大会スタート!!

第153回芥川賞受賞作品お笑いコンビピース又吉直樹さん執筆の「火花」(文学界2月号)にも描かれている「熱海海上花火大会」がいよいよスタートします。

山と海に囲まれた地形ならではのお腹に響く迫力のある音と、頭上に広がる光のシャワーを、熱海花火大会でぜひご堪能ください。



■ 夏季「熱海海上花火大会」の日程

開催日：7月26日(日)、30日(木)

8月5日(水)、7日(金)、17日(月)、23日(日)、28日(金)

※8月28日は特大二尺玉打ち上げ!!

時間：いずれの日も20:20~20:50

場所：熱海湾

【お問い合わせ】

一般社団法人 熱海市観光協会
Eメール: info@ataminews.gr.jp
電話:0557-85-2222

熱海市観光建設部観光経済課観光推進室
Eメール: kanko@city.atami.shizuoka.jp
電話:0557-86-6194

参考資料

『火花』のラスト場面は冬の『熱海海上花火大会』。熱海は一年を通して花火が開催されます。

- 秋季熱海海上花火大会
開催日：9月26日（土）・10月12日（月祝）
時 間：両日ともに20：20～20：45
場 所：熱海湾
- 冬季熱海海上花火大会
開催日：12月6日（日）・13日（日）・23日（水祝）
時 間：いずれの日も20：20～20：45
場 所：熱海湾



太宰治が宿泊した旅館 熱海市指定有形文化財「起雲閣」

又吉直樹さんは小説家の「太宰治」好きでも知られているところですが、実はこの太宰治も熱海に縁のある人物なのです。

太宰治は昭和23年3月に熱海の旅館起雲閣の別館（熱海市林ガ丘町：現存せず）で人間失格の第二の手記までを書き上げました。執筆中には起雲閣の本館（熱海市昭和町：熱海市指定有形文化財・見学可）に宿泊したこともあります。花火観賞の前に太宰が宿泊した部屋、起雲閣の大鳳（たいほう）を訪ねてみるのも楽しいひとときです。



太宰治が宿泊した部屋 起雲閣「大鳳」

問い合わせ：起雲閣 電話：0557-86-3101